

平成27年度事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	020202010	予算コード	01064500	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	スポーツ振興事業			正規職員数 1	国庫支出金 0	有効性		従前同様スポーツ振興を図り、2020年の東京五輪開催に向け、積極的に市民のスポーツへの意欲、関心の向上をめざす。	
担当課	スポーツ推進課		嘱託職員数 3.4	府支出金 0		B			
根拠法令等	市単独事業 ■法律・政令・省令 スポーツ基本法		臨時職員数 0	市債 0	効率性		C		
			歳出(千円)	その他 206	妥当性		B		
			人件費総額 20,832	一般財源 32,821	受益者負担		B		
				減価償却費 0					
			事業費 12,195						
事務事業類型	運営事業		フルコスト(千円)	33,027	緊急性		C		事務事業実施内容
実施手法	一部委託		市民1人当たりコスト(円)	326					泉州国際市民マラソン大会の開催、各種市民競技大会の開催、大阪府総合体育大会への市代表選手派遣、スポーツ少年団・スポーツ推進委員協議会・体育協会・スポーツリーダー協議会・健康マラソン実行委員会・レクリエーション協会等の各種団体事務局業務・地元出身のトップアスリート応援など。
対象		活動指標	H26実績	公的関与		B			
不特定の市民	対象数		市民健康マラソン大会の開催日数 1.0	実施主体・委託化		B			
			泉州国際マラソン大会の開催日数 1.0	他の事務事業との関連		A			
事業の内容			大阪府総合体育大会の参加日数 38.0	成果指標		H26実績	透明性	B	
泉州国際市民マラソン大会の開催、各種市民競技大会の開催、大阪府総合体育大会への市代表選手派遣、スポーツ少年団・スポーツ推進委員協議会・体育協会・スポーツリーダー協議会・健康マラソン実行委員会・レクリエーション協会等の各種団体事務局業務。また、平成19年度から、総合体育館管理運営事業・健康増進センター運営事業・健康増進センター施設管理事業の一部をスポーツ振興事業に移行。平成25年度から新たに泉佐野市出身のトップアスリートへの応援事業を実施。			スポーツ教室の開催日数 134.0						
			スポーツ推進委員主催事業の開催日数 25.0	財政健全化計画			該当なし		
			市民健康マラソン大会の参加者数 407.0	財政健全化の取組			該当なし		
			泉州国際マラソン大会の参加者数 5,951.0						
			大阪府総合体育大会の本市代表選手数 410.0						
			スポーツ教室の参加者数 882.0						
			スポーツ推進委員の主催事業の参加者数 693.0						
			コスト指標	H26実績	改革改善プラン達成度		該当なし		
事業の目的			参加者一人あたりの経費	4,318.0					
・子どもの体力向上に向けたスポーツ参加機会の充実									
・若者をはじめとした成人のスポーツ参加機会の拡充									
・高齢者の体力づくり支援									
・安心してスポーツ活動を行うための環境整備									